



第77号

●主な記事

創立120周年記念事業会計報告
支部・同期会・OB会だより
母校近況・寄贈図書

令和2年6月20日発行

一般社団法人 長野高等学校金鷄会

事務局 ☎(026)235-3822

発行人 加藤 久雄

編集人 桃林 聖一

URL

<http://www.kinshi.org>

E-Mail

dousoukai@kinshi.org

令和2年度同窓会総会の中止と 120周年記念事業御礼

同窓会長 加藤久雄（高13回）

新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言は解除されましたが、同窓生の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、毎年6月に開催しております同窓会総会・講演会・懇親会におきましては、現在のコロナ禍の状況に鑑み、全国の同窓生の皆様にご参加を呼びかけるのもためらわれ、今年度についてはやむなく中止とすることにいたしました。今年度の当番幹事の高37回・高49回・高61回の皆様には、来年度改めて当番を務めていただくこととなりますが、よろしく願いいたします。学年幹事会につきましては、高19回～高51回の学年幹事の皆様に文書による意見表明をしていただく形で実施させていただきます。来年6月には、長野の地で、多くの皆様と再会できることを願っております。

今号の『日新鐘』では、昨年度の創立120周年記

念事業会計のご報告をさせていただきました。募金におきましては、100歳にならんとする長中36回の大先輩から昨年卒業したばかりの高71回の若者まで、複数回にわたり募金に応じていただきまして誠にありがとうございました。本来でしたら、お一人様ごとにお礼状を差し上げるべきところではありますが、学年ごとの募金等においては事務局では個人名まで把握していない場合もあり、すべてに対応することができません。日新鐘紙上でお礼を述べるにとどまりますこととお許しください。台風19号の影響で最後の式典こそ中止になったものの、現役生を勇気づけることができる事業が達成できたものと思っております。同窓生の皆様に改めて心より感謝申し上げます。

コロナ禍の先が見通せない状況ではありますが、同窓生の皆様には、ますますご自愛くださいますようお願い申し上げます。



4月4日、令和2年度の入学式が行われました。例年と違って、間隔を空けるために大体育館で、保護者の参加を各家庭一人に制限し、来賓も招かずに短時間で実施されました。しかし、1週間後に再び学校は休校となってしまいました。



2週間に及ぶ分散登校が終わり、6月1日からようやく普通授業が再開されました。教室のロッカーを廊下に出して、座席の間隔を空け、生徒はマスク、先生もマスクにフェイスシールドをつけての授業です。

2

回期	同窓会事務局宛分	人数	学年からの寄付金	計
高49	62,000	12	—	62,000
高50	19,000	4	61,500	80,500
高51	39,000	13	—	39,000
高52	34,000	8	—	34,000
高53	28,000	6	—	28,000
高54	67,000	15	—	67,000
高55	93,000	11	—	93,000
高56	51,000	14	—	51,000
高57	12,000	6	—	12,000
高58	1,005,000	4	—	1,005,000
高59	18,000	6	—	18,000
高60	43,000	11	—	43,000

回期	同窓会事務局宛分	人数	学年からの寄付金	計
高61	19,000	8	—	19,000
高62	29,000	10	—	29,000
高63	66,000	11	—	66,000
高64	33,000	10	—	33,000
高65	11,000	5	—	11,000
高66	29,000	16	—	29,000
高67	50,000	18	—	50,000
高68	46,000	17	—	46,000
高69	36,100	19	—	36,100
高70	71,000	28	—	71,000
高71	45,000	10	—	45,000
定時制	340,000	65	—	340,000

高額寄付者

120周年記念事業の募金につきましては、多くの皆様からご支援を賜りました。ここでは10万円以上のご寄付をいただいた方のご芳名を報告させていただきます。金額の多寡にかかわらず全ての皆様のご協力に感謝申し上げます。

直接事務局へ募金していただいた分と学年独自で募金していただいた分を合算しましたが、把握できていない分があるかもしれません。漏れておりましたら、まことに申し訳ございません。

○個人(敬称略)

200万円 依田 巽(高11回)
 100万円～ オ口千晴(高9回) 野村元久(高10回)
 故・竹重邦彦(高58回)
 50万円～ 鷺澤正一(高11回) 匿名1名
 30万円～ 六川浩明(高34回) 中村隆次(高21回)
 匿名2名
 20万円～ 小林邦一(高20回) 間宮和久(高40回)
 10万円～ 故・市川浩一郎(高11回)
 湯本真之(高24回) 山田康裕(高27回)
 竜野泰一(高34回) 春日秀之(高43回)
 宮川成人(高21回) 藤本光世(高18回)
 平坂洋一(高19回) 舍川 登(高20回)
 清水貴子(高25回) 梅原ひかる(高42回)

岡村照樹(高20回) 柴田孝則(高9回)
 小口英器(高14回) 北川原穰(高16回)
 荒井通安(高21回) 西沢 賢(高21回)
 竹重千文(高22回) 高橋聖明(高29回)
 原 互助(高29回) 斎藤文洋(高33回)
 水野雅義(高36回) 松橋達生(高36回)
 大塚明弘(高41回) 大井基成(元校長)
 原 良通(元校長・高29回)
 宮本 隆(現校長・高31回)

○企業

信濃毎日新聞社 100万円 不二越機械工業 35万円
 三友ファシリティーズデザイン 30万円
 カシヨ 30万円 本久 30万円
 八十二銀行 20万円 ホテル国際21 20万円
 長野運送 10万円 長野朝日放送 10万円
 千広建設 10万円 長野信用金庫 10万円
 その他 富士印刷 長野ホテル犀北館
 カシヨビジネスセンター 東海日動パートナーズ

○同窓会支部

金鶏税理士会 20万円 東京長高金鶏会 10万円
 近畿長高金鶏会 10万円 市役所金鶏会 8万円
 松本金鶏会 7万5千円

寄付雑談

「うちは、三代長野高校だよ！」なんて言われている方が時折いらっしゃいますが、我が家も父一私一息子と三代お世話になり、卒業させていただきました。

その息子が、平成30年3月、交通事故で逝ってしまいました。30歳。大学院を出て、長野市役所に勤務し、6年余り。これからという時だったので本人は無念だったと思います。結婚はしていなかったのに妻子がなかったのは良かったかな～と思います。

通夜の折に、加藤長野市長＝同窓会長がお忙しいところ焼香に来てくださいました。この場をお借りしてお礼申し上げます。その折に、涙も浮かべられたということ

を聞き、加藤様の優しさに心をうたれました。

ちょうどその頃、同窓会の120周年記念の寄付の話がありました。30歳で逝ってしまった彼には、私のように長年生きているものより高校に対する思い出も、感謝の気持ちも大きいと思い、少し寄付をさせていただければ、彼も喜んでくれるかな！なんていう思いでさせていただきました。

エアコンと太陽光発電ということで、脱化石燃料ということでも、良い組み合わせだと思います。

(高22回卒業生)



120周年記念事業 ありがとうございました。

学校長 宮本 隆

令和元年度の記念事業により、本校の教育環境が格段に向上いたしましたことに、教職員を代表として御礼申し上げます。エアコンについては管理室11室と特別教室9室に設置いただき、県の事業と合わせて、すべての教室と職員室にエアコンが整備されました。また太陽光奨学金の創設により、経済的困難を抱える生徒さんに給付型奨学金を活用することができるようになりました。さらに、SGH事業の後継として、平成30年度末に文部科学省から指定を受けた「地域との協働による高等学校教育改革推進事業(グローバル型)」への支援も頂く等、現在だけでなく未来の長野高校生にとって、素晴らしい学習環境を整備いただきました。

現在、新型コロナウイルス感染症による大きな惨禍に見舞われているのは学校現場でも同様です。2月末の全国一斉休業から、4月初頭に6日間登校できた以外、以降は休校せざるを得ない状況が続いています。5月下旬からは1つの学年を午前・午後に分ける分散登校となりますが、従前のようにすべての学年の生徒が通常の授業を受けて、班活動や生徒会活動を行う、という日常に戻るのがいつになるのか、本当に見通せない状況です。

このような中、本校では自宅待機している生徒の皆さんへのオンラインでの学習支援について準備を進め、実施しています。具体的には「Google Classroom」機能を利用

して、教科担当からの指示・連絡や課題等を生徒の皆さんに提供していますが、緊急的な対応のため、現時点でも問題点を改善しながら実践しているところです。変化の激しいこれからの社会に向けて、正解のない問題を解いてゆく大切さを生徒の皆さんに訴えてきた学校現場に、突如コロナ禍への対応が求められたわけですが、試行錯誤しながら解答を探しているところです。せっかく現在実践しているオンライン学習ですので、この状況が収束した後においても、その利点等について考察を行い、活用方法についても今後研究をしていきたいと考えています。

今春卒業した生徒の皆さんには、例年どおりの卒業式で送り出すことは叶いませんでしたが、素晴らしい進学実績を残してくれました。現役合格率、国公立合格者とともに過去20年間で最も高く(多く)、難関国立10大学合格者も増加し、特に名古屋、京都、大阪大学で合格者が増加しました。また、今春入学した生徒の皆さんは7クラス280名、ここ数年同様ですが、その内訳が男子130名、女子150名であり、長い本校の歴史で初めて女子が多い学年となりました。

本年度における生徒の皆さんとの教育活動がどのように展開できるのか手探りの状況ですが、いずれにしても、より良い学校づくりに邁進する所存ですので、よろしくお願いいたします。



120周年記念事業として、長野高校にNGP(長野グローバルプロジェクト)事業の支援金を贈りました。
(左) 山口利幸副会長(高17回)、(右) 宮本隆学校長(高31回)



120周年記念事業として、長野県に台風19号災害義援金を贈りました。県より感謝状をいただき、小林邦一副会長(高20回)(左)に受け取っていただきました。

母 校 近 況

2020年のグローバル事業 新しい取り組み

グローバル教育推進室主任 小宮山 潤

日頃より長野高校の教育活動、および文部科学省指定の事業である「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）」へのご支援に感謝申し上げます。

昨年度末、新型コロナの影響で、本校でも様々な教育活動を制限せざるを得ませんでした。特に、現2年生が半年前から準備してきた米国研修（3月実施予定）の取りやめについては断腸の思いでした。そこで、新年度は、なんとかして教育機会を提供しようと、本校が持つネットワークやICT活用経験を活かして、新しい取り組みを始めました。その中でも、教科横断的なオンライン授業や、YouTube Live配信を使った探究学習などの取り組みは、新聞等で紹介され、生徒も喜んでくれました。いずれの企画も一方的な配信でなく、双方向でのやりとりを特長としています。

また、県内外の高校生や海外の大学生・社会人が、オンラインで参加した「国際会議グローバルアカデミア2020」では、「これからの長野の観光」をテーマに話し合いました。本校3年生が会議をまと

めて英語で発表する様子に、YouTube Liveを通して視聴した全校生徒も大いに刺激を受けたはずです。

新しい生活様式が求められる中、「探究的な学び」「グローバル教育」について、その方法を見直す部分が多々出てきますが、伝統ある長野高校だからできる、「新しい学びの場」を創造していきたいと思っています。

今後ともご支援、ご協力の程よろしく願いいたします。



サッカー班

顧問 矢澤慎也

昨年度長野高校に赴任しサッカー班の顧問になりました。赴任前の長野高校のサッカー班についてのイメージは、派手さはないがまとまりのあるチームであること、また長野高校の置かれている立場からして、サッカーの技術に優れた11人が揃うことはあまり期待できないといったところでした。高校サッカーは高体連、選手権の他、リーグ戦があり長野高校は長野県4部（北信地区）に所属しています。簡単に言うと長野県で一番下のリーグで、その中で長年戦っていました。

4月に赴任し練習を見ると、4部で戦っていると感じられない。サッカーの技術が高く、リーダシップ溢れる3年生。技術を高めようと頑張る続ける1、2年生。試合で勝つための練習を自分たちで考え、戦術も自分たちで作る。その戦術は選手一人一人の個性を生かしたリズミカルで、見ている

ものを期待させるものでした。まさに深い学びの実践です。今までの印象が180度変わりました。そして少しだけですが私の考えも加え、チームがスタートしていきます。


昨年度の戦績は、高校総体は県大会を懸けた試合で優勝候補と戦い惜敗でしたが、リーグ戦は9月まで戦い、上位4校による順位決定戦を2勝1分けで終え1位となり、長野県3部に昇格。選手権大会はシード校と戦う3回戦まで進出。新人戦は県大会出場を果たし、次のシーズンがとても楽しい状況でした。

しかし3月から休校で練習できない状況。リーグ戦3部の日程が決まっていた、十分上位を狙えましたが1試合もできずに延期。高校総体も開催できずに6月の学校再開まで活動できませんでした。3年生はリーグ戦、選手権に出場できますが、進路を考

えると次のステップに進むために多くの選手は引退を考えます。チームは4月に入学しながら活動できなかった1年生も加え、ゼロから作っていかねばなりません。

今前を向いて進んでいこうと思っても動けない人もいます。それでも多くの人は次の目標を立て、それに向かって進もうとしています。これから先、生徒が前を向いて目標に向かって進んでいくことに期待しています。先日、卒業した生徒から大学でサッカーを続けるという連絡を受けました。毎年Jリーガーを輩出している国立名門校です。この中で大

きな目標を立てて4年間過ごしていくと思います。長野高校サッカー班も次の目標を立て、前を向いて進んでいきます。



令和元年度金鷄賞 長野高校クラブ活動近況

令和元年度に顕著な活躍をした班・部活に同窓会より総額40万円の副賞を添えて金鷄賞を贈りました。

1. 金鷄優秀賞

- ・吹奏楽班 6万円
東海吹奏楽コンクール 銀賞
- ・ECC班 6万円
全国高校生英語ディベート大会 ベスト8
- ・新聞部 6万円
全国高校新聞年間紙面審査賞 優秀賞

2. 金鷄優良賞

- ・ソフトテニス班 3万5千円
個人戦インターハイ 出場
- ・剣道班 3万5千円
北信越大会 出場
- ・羽球班 3万5千円
北信越大会 出場
- ・合唱班 3万5千円
中部合唱コンクール 銀賞

3. 金鷄奨励賞

- ・かるた班 1万円
全国総合文化祭 出場

- ・文芸班 1万円
全国総合文化祭 出場
- ・放送部 1万円
NHK杯全国大会 出場
- ・水泳班 1万円
北信越大会個人・リレー 出場
- ・軟式野球班 1万円
長野県大会 ベスト4
- ・ラグビー班 1万円
長野県新人戦 単独チームとしてベスト4
- ・サッカー班 1万円
高円宮杯U-18長野県北信リーグ 優勝
- ・定時制自然科学同好会 1万円
SBC学校科学大賞 奨励賞

4. 金鷄特別賞

上記各班で個人として活躍した22名のほか、陸上班1名、書道班1名、美術班3名の計27名に記念品を添えて金鷄特別賞を贈りました。

令和元年度 長野高等学校教育設備改善のための委員会 会計報告

収入 (単位：円)			
科 目	決算額	科 目	決算額
創立120周年記念事業より寄付金	5,000,000	講師謝金交通費補助	131,626
雑収入	59,115	フィールドワーク交通費補助	195,270
前年度繰越金	2,125,590	生徒派遣費	26,465
収入総額	7,184,705	教員研修費	40,000
		印刷費	33,000
		雑費	8,080
		予備費	701,246
		支出総額	2,024,845
支出 (単位：円)			
科 目	決算額		
ICT環境整備	799,044		
フレッツ利用料	90,114		
		差引残額	5,159,860

支部・同期会・OB会だより

東京長高金鷄会

東京長高金鷄会は、令和元年6月7日(金)に春の講演会、12月15日(日)に講演会・総会を開催しました。

春の講演会では、小林薫氏(高45回)が「信州のくらしから知る「野菜の魅力」と「健康長寿」」、春日良一氏(高26回)が「長野オリンピックから東京オリンピックへーオリンピズムを繋げるー」と題して講演されました。

12月15日の講演会では次のお二人にお話しいただきました。まず、古美術品銀座宮下オーナー、宮下進氏(高25回)による「琳派」について。風神雷神図を描いた俵屋宗達から始まった琳派は、宗達・光悦⇒光琳・乾山⇒抱一・其一と、家系ではなく私淑により受け継がれたという話。また、貴重な蒔絵箱や絵皿の展示と解説もあり、古美術品の美しさと魅力に直接触れることができました。

それから「21世紀のパワーフード“きのこ”を語る」では、日本きのこマイスター協会理事長、前澤憲雄氏(高19回)が中野市から上京され、きのこの魅力や「えのき氷」開発のエピソードなどを語ってくださいました。

総会では、台風19号被災地でのボランティア活動報告や120周年寄付金10万円、長野市災害義援金20万円について事後承認されました。さらに、当日義援金を募り長野県に寄付しました。

懇親会では、重任された柄澤康喜会長(高21回)より挨拶があり、来賓の宮本隆氏(学校長)、中村隆次氏(金鷄会副会長)、桃林聖一氏(同事務局長)の紹介とご挨拶をいただき、校歌斉唱して乾杯となりました。

尚、一昨年までのホテル会場が使えなくなり、昨年は東京大学山上会館で開催しました。講演会場も素晴らしく、お料理もとても好評で、今年も山上会館で開催する予定です。ご案内は金鷄会HPの「東京長高金鷄会」バナーよりご覧ください。

(高33回 植田 啓)

ソフトテニス(旧軟式庭球)班OB会新年会

恒例のソフトテニス班OB会新年会が、令和2年1月2日(木)に30名の出席のもと、善光寺周辺の二葉屋旅館で開催されました。同旅館のご主人の若林栄一さん(高11回)がソフトテニス班のOBであることから、1月2日16時を定刻に同所で会を重ねること41年目になります。

会長の新井教之さん(高10回)の挨拶では、昨年12月に現役諸氏への支援としてテニスボール5ダースを届けたことが報告されるとともに、顧問の井手先生からお聞きした戦績や活動状況が紹介されました。会計報告に続いて、昨年、顧問にOB会として支援を伝えたところ、年末に老朽化したネットの買い替えの打診があったことから、出席のOBに諮られ、皆さんの賛同を受け支援が決定しました。

その後、若林栄一さん(前出)の乾杯の発声により懇親会がスタートし、お互いの近況報告や現役諸氏の活躍の状況、当時の貴重な出来事などに話が盛り上がりました。特に今回は久しぶりに出席した会員も数名おり、大変に懐かしいひと時となりました。

瞬く間に2時間が過ぎ、最後は幹事長の平栗





ソフトテニス（旧軟式庭球）班OB会

正之さん（高12回）の締め挨拶に続き、全員で校歌斉唱、ソフトテニス班伝統のエールが行われ散会しました。

70歳を過ぎて今もテニスを楽しんでいる人、すっかりテニスから離れてしまった人と様々ですが、おじいさんと孫ほど年の離れた会員同士がテニスの話で盛り上がるOB会は貴重な場であり、『1月2日16時二葉屋旅館』を合言葉に、これからも継続していきたいと思います。（高29回 上村 隆）

合唱班OB・OG会 カイトソサエティ

令和2年1月4日（土）、長野高校合唱班OB・OGで構成される「カイトソサエティ」は、今回初の試みとなる「歌会始」（うたかいはじめ）を母校音楽室で行いました。

当日、高64回の若手メンバーが中心となって運営をする中、現役から70歳代まで約50名もの方が集まり、懐かしい仲間達と共に合唱を楽しみました。

我が会では、昨年9月に母校創立120周年記念特



合唱班OB・OG会

別演奏会を開催しており、100名を超える多くのOB・OGが長野市芸術館のステージで歌いましたが、その時の感動が今回の「歌会始」を開催する原動力となりました。

練習曲は「小さな空」(武満徹：作詞作曲)と「祖国の土」、「夢見たものは」の3曲。特に「小さな空」は、合わせるハーモニーが難しく苦労しましたが、どこか懐かしく親しみがあるメロディーで、歌う喜びを感じながらの練習ができました。

このあと、有志メンバーがレストラン「やま」に移動、更なる親交を深めました。

県外に進学あるいは就職された人、日常、合唱から遠ざかって久しい人も、高校時代を思い出しながら昔の仲間と歌うことができ、本当に楽しかった、との声が多く聞かれ、事務局としても充実感いっぱいのまま、お開きとすることができました。

会員の皆様、恒例行事化を目指し、来年もまた会いましょう！

(カイトソサエティ事務局 記録係 高26回 木我和由)

松本金鷄会

「第11回松本金鷄会」が令和2年2月12日(水) 松本市の梅風閣に29名の同窓の皆さんが集まり開催されました。

乾杯に先立ちまして、第11回を迎えての新会長、

安曇野赤十字病院院長の中野武さん(高25回)から開会のご挨拶をいただきました。そのご挨拶において、新副会長として岩波酒造代表の小岩井高さん(高20回)のご推薦をいただき、ご参集の皆様から拍手で迎えられました。実は、既にこの時、新型コロナウイルスへの対応方法などを中野会長からご教授いただいたのですが、この原稿を書いている今(4月)、日本のみならず全世界が大変な状況になることなど想像もつきませんでした。

30名程度の懇親会というのは、ほぼ全員が酌み交わすにはちょうど良い人数で、楽しい時間があっという間に過ぎ去ってしまったような気がします。

結びには、恒例と言って良いでしょう。テレビ信州の山岸利行さん(高31回)のもと、引き締まったエールと大きな声での校歌を存分に歌い上げました。その後に大先輩の佐々木博康さん(高8回)による中締めで新体制による第1回は無事完結いたしました。

松本金鷄会は、いつも申し上げております通り、幅広い年代のご参加による柔らかな集いです。松本を取り巻く地域にお住まいのOBの皆さま、職場の異動などで松本にご縁の生じた皆さま、一緒に集って大いに「山また山」を歌いましょう。

なお第12回は、新型コロナウイルスの影響が収まった時期を見計りながら皆さまにご案内を申し上げたいと思っております。ぜひご自愛願います。

(高31回 金子智雄)



松本金鷄会

特別寄稿

平成28年度、65歳にして長野高校定時制課程に入学された田中茂さんが、4年間の学業を経て無事卒業されましたので、これを顕彰し一文を寄せていただきました。

高72回 田中 茂

私は自分の人生を振り返ってみると、警察官人生において、仕事では幹部として部下を支えながら一生懸命働いてまいりましたが、学歴の面では中卒という教養の無さに、肩身の狭い思いと悔しさを感じておりました。そんな訳で、高等学校卒業という夢をかなえる決意を胸に、65歳にして憧れであった長野高等学校を受験し、入学いたしました。

心の中に高校生活について不安な気持ちもありましたが、私には同級生より50年以上の人生経験という強い味方があると考え、塾に通うなど前向きに学校生活を始めました。クラスの仲間からは「こんにちは」と声を掛けられたり、勉強についてノートを見せてもらったり、いろいろな面でサポートしてもらいました。先生には私に合わせた話も

していただき、質問をすると懇切丁寧に教えてくださり、学ぶことが楽しいと思うようになり、全ての面で頑張れるようになりました。

生活体験発表会では北信地区大会で最優秀賞をいただき、県大会でも良い成績を収めることができました。また金鵄祭では、共に助け合いながら楽しくかき氷を作り販売しました。そのほか、いろいろなテーマに参加するなど思い出に残る良い経験をさせていただき、これらは私の心の宝となりました。

高校卒業後は大学へ進学したいと考え、先生にもアドバイスを受けました。しかし、仕事と母の介護があり、母が亡くなった後に妻が悪性の癌に侵され群馬大学附属病院へ入院しました。日々の生活は妻に代わり家事に追われ、仕事との板挟みの状態のなか大学進学については暫時保留ということにしました。

妻は今年1月に旅立ち、悲しみも癒えませんが、今後は仕事も卒業しますので、リベラルアーツの精神のもと、「自主性が尊重される自由な生活」を自ら考え、自ら行動していこう、そこには「未見の我」——自分には知らない自分と無限の可能性のあることを思い、更なる挑戦をするため、本校での教えをもとに常に一歩前に進み、学ぶことといたします。



SBC信越放送の取材を受けました。

Quiz

ステイホームでストレスがたまっている皆さんに問題です。答えがわかった方は、同窓会事務局までお越しいただければ、記念品を差し上げます。

- ① C c G b I d は すみれ
H c B b は 雪
B e D a D c は こたつ

をそれぞれ表すとき、C b E a E eは何を表すでしょう。

- ② 1～9の数字はそれぞれ、あ～けのどれかに入ります。筆算が成り立つように入れてみましょう。

$$\begin{array}{r}
 \text{あ} \text{ い} \text{ う} \\
 \times \text{ え} \text{ お} \text{ い} \\
 \hline
 \text{か} \text{ う} \text{ い} \text{ い} \\
 \text{あ} \text{ い} \text{ う} \\
 \hline
 \text{あ} \text{ き} \text{ く} \text{ か} \\
 \hline
 \text{あ} \text{ け} \text{ く} \text{ え} \text{ か} \text{ い}
 \end{array}$$

高34回鈴木央氏著 『脳においしい「推理」問題集』より、出題させていただきました。

市民大学事業のご案内

古代史講座

共催：科学研究費補助金(基盤研究(S))「天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と
日本目録学の進展－知の体系の構造伝来の解明」研究プロジェクト
一般社団法人長野教育文化振興会 一般社団法人長野高等学校金鶏会

於 金鶏会館 大講義室

続・古典を読む－歴史と文学－「いま明かされる古代」シリーズ44&中世近世

第1回 6月20日(土)

京都府立京都学・歴史館 館長・京都大学

名誉教授 金田 章裕 先生

「古地図と災害(その2)」－善光寺大地震をめぐって－

第2回 6月27日(土)

立命館大学 文学部 日本史研究学域

教授 本郷 真紹 先生

「古代の災害と信仰」－神祇と仏教－

第3回 7月4日(土)

大阪府立近つ飛鳥博物館 館長・奈良女子大学

特任教授 名誉教授 館野 和己 先生

「災害・疫病と聖武天皇」－地震災害と天然痘の大流行－

第4回 7月18日(土)

東京大学 史料編纂所 古代史料部門

教授 田島 公 先生

「信濃国水内郡摂関家領太田荘の年貢進上と大洪水」
－陽明文庫所蔵平信範書写「行親記」紙背「僧定寛書状」を読む－

第5回 8月1日(土)

追手門学院大学 国際教養学部 国際教養学科

教授 南出 真助 先生

「古代・中世の紀行文学にみる東海道の地形と天変地異」

*今シリーズはすでに定員に達したため受講いただけませんが、
希望者には資料(テープ含)を差し上げます。

同期会開催中止のお知らせ

◇高17回卒業同期会 開催中止

本年11月、東京で開催予定の同期会は、新型コロナウイルス
防止対策として中止を決定いたしました。

今後、東京同期会一同は継続して来年度の再企画に取り
組み、日新鐘などを通じて同期会情報を同期のみなさんにお
伝えしていく予定です。

◇高42回卒業30周年同窓会 開催中止

8月15日(土)に長野市、ホテル国際21で予定していました
「高42回卒業30周年同窓会」はコロナウイルス感染拡大の影
響により中止といたします。中止となりました同窓会は改めて
日程調整を行います。詳細が決まりましたらお知らせします。

結 婚 相 談

ご希望の方は申し込み用紙を電話またははがきでご請求ください。
年齢、性別、学歴等は問いません。

TEL.026-235-3822 長野市上松1-16-12
長野高等学校同窓会 結婚相談室

池田満寿夫ギャラリー

金鶏会館では池田満寿夫(高4回)の
作品を50点余り、常設展示しており
ます。

ぜひ、ご覧にお越しください。
(平日14時～17時、それ以外の時間は
予めご連絡ください。)



回期別対抗ゴルフコンペのご案内

期 日 令和2年9月26日(土)
場 所 長野カントリークラブ TEL 026-239-3100
費 用 プレー代13,050円(食事付き)
※優待券は使えません
参 加 費 3,000円
競技方法 新ペリア方式
☆団体戦：各回期上位3名までの団体合計成
績順位
☆個人戦：個人別成績順位
申込方法 はがき又はFAXで同窓会事務局へ各回期3名
以上の連記(2組以上も可)でお申し込みくだ
さい。
締切り日 9月11日(金) *25組で締切ります
※各組のスタート時刻、その他詳細については9月18日
頃、参加者にご連絡いたします。

令和2年度同窓会費(3,000円)の ご送金をお願いいたします。

昨年台風やコロナ禍で苦しんでいる同窓生の方もい
らっしゃると思います。無理のない範囲でよろしく願
いします。

口座振替の方は6月29日(月)に引き落としとなります。
本年度は高10回までの会員の方々が会費免除になりま
す。

送金方法

■同封の振込用紙でのお振り込み

コンビニ・郵便局でお振り込みください

■銀行へのお振り込みは下記の口座へお願いいたします

八十二銀行 長野北支店 普通 133722
一般社団法人長野高等学校金鶏会
長野信用金庫 城北支店 普通 0031958
一般社団法人長野高等学校金鶏会

寄贈図書



医療・福祉の総合情報誌
JAPAN MEDICAL SOCIETY
2019年12月号～2020年6月号
野村元久氏(高10回)寄贈



魂と無常
著者 竹内整一氏(高17回)



地方議会改革の10年
著者 寺島 渉氏(高21回)



植物メタボロミクス
ーゲノムから解読する植物化学成分分ー
著者 斉藤和季氏(高25回)



轟健 炎のキセキ
野末 睦氏(高28回)編



医師になる選択 医師の選択
自分と向き合う23の質問
著者 野末 睦氏(高28回)



最後の選択
人生の終幕を我が家で
がんで亡くなった10人の在宅医療実話
著者 野末 睦氏(高28回)



外反母趾や 胼胝、水虫を 軽く見てはいませんか!
著者 野末 睦氏(高28回)



皇位の継承
今上陛下のご譲位と御代替りの意義
著者 新田 均氏(高29回)



全盲の弁護士 竹下義樹
著者 小林照幸氏(高39回)



日本史の論点
邪馬台国から象徴天皇制まで
清水唯一朗氏(高45回)共著



日本政治史
現代日本を形作るもの
清水唯一朗氏(高45回)共著



うばたまむし
長野高校生物班OB会誌
うばたまむし12号 2019(令和元)年
カラー版 DVD12号
生物班OB会 寄贈

令和2年度同窓会総会 中止のお知らせ

6月27日(土)に開催を予定しておりました同窓会総会・講演会・懇親会は、新型コロナウイルスの状況に鑑み中止とすることにいたしました。

学年幹事会につきましては、書面による意見表明をお願いすることになりました。

今年度幹事学年の高37回・高49回・高61回の皆様には、改めて来年度当番幹事を務めていただくこととなります。よろしくお願いします。

卒業記念品

高72回生の卒業記念品として、太陽光発電量表示装置が寄贈されました(費用の一部を120周年実行委員会で補填しました)。生徒昇降口の壁にモニターが掛けられ、発電量の状況や生徒への連絡事項が表示されています。



- 生徒達の臨時休校に伴い、3月から金鶏会館の学習室を閉鎖しておりましたが、6月からようやく復活です。換気に注意しながら、放課後7時まで開放しております。
- 金鶏祭も例年とは異なり、非公開でできることを企画しているとのことです。現役3年生はインターハイに甲子園、音楽系の大会も中止となり、なんとってあげたら良いのかわかりません。コロナの鎮まることを願うばかりです。